

## 人材育成

# 充実したキャリア形成支援

当社ならではのスキルアップ研修や育成制度、そして面倒見の良い上司・先輩からのフォローによって、着実にキャリアを積むことができます。



**S. SAKUMA**  
千葉事業所製油一課長  
制御情報工学科卒

### 1~2年目

1セクションボードマン
1セクションフィールドマン
PE-II 教育
PE-I 教育
新入社員導入教育

### 3~5年目

複数セクションボードマン
複数セクションフィールドマン
設備管理技術講座
ボードマン基本動作訓練
PE-IV 研修
PE-III 研修

### 6~10年目

設備管理担当
直長級研修
プロセス系専門技術研修
設備系専門技術研修

### 30代

直長
直長補佐
事故調査トレーニング
安全衛生委員研修
直長研修

### 40代

課長
係長
係長研修
高圧ガス保安管理者研修
安全監督者研修
保安管理マネジメント研修

### 1~2年目

当社では、新入社員一人ひとりに指導担当の先輩社員(ブラザー)が付きます。上司やブラザーから、社会人としての基礎から仕事との向き合い方まで教えてもらいました。また、職場の仲間とのスポーツ大会など、懇親の機会も充実しています。生活面では寮が完備されており、安心した生活を送ることができます。

### 3~5年目

5年目までの教育・研修、業務を通じ、課内の全ての装置を扱えるように学んでいきます。

…佐久間さんのキャリアステージ      …当社教育研修制度

### 6~10年目

他の課や、外部協力会社と連携を取る設備管理担当を務め、コミュニケーションの重要性を学びました。また、この頃には、緊急時の対応などを任せられるようになり、より幅広く業務ができるようになりました。

### 30代

直長補佐・直長を経験。次のキャリアステージを見据えた研修によって、必要な知識やスキルを習得できました。また、東日本大震災では製油事業の大きな使命を改めて実感しました。

### 40代

直長時代の経験や学びをベースに、安全衛生委員を務め、その後、係長、課長となりました。若手が将来を楽しみにできる職場環境づくりを進めています。

※当社では上記以外にも各部門のスキル向上のための研修など、数多くの機会を設けています。

## 福利厚生施設・制度

当社の福利厚生制度は「社員が安心して仕事に打ち込めるよう」「社員と家族の生涯を通じた生活の安定が図れるよう」仕組みを準備しています。



社員食堂が完備され、安心して業務に取り組みます。



独身寮は食事つき。同僚と食事を楽しめます。



厚生寮、軽井沢寮でのテニス大会。軽井沢寮はグループ社員向けの寮であり、プライベートや研修で利用することができます。



体育館やグラウンド、社員クラブがあり、職場の仲間とスポーツ大会や懇親会もしばしば開かれています。



近隣の小学校へ出前授業。地域との交流を深めます。



製油所・事業所の近くに独身寮社宅を完備。安心した住生活が用意されています。

諸手当 子供手当、住宅手当、通勤手当、時間外勤務手当など  
昇給・賞与 昇給年1回(7月)・賞与年2回(6・12月)  
生活設計支援 積立年金保険、住宅財形貯蓄、財形年金貯蓄、各種社会保険など

子育て支援 産前産後育児休業、育児短時間勤務制度など  
住居支援 社宅、独身寮、厚生寮など  
その他 結婚祝い金、出産祝い金など



自分らしく ▶ 次の自分に  
プロダクションエンジニアの仕事 出光興産株式会社

事業紹介

# 当社の5つの事業領域

幅広い最先端技術の開発・供給により、人々の暮らしを支えています。

## 燃料油

国内1製油所・3事業所体制で運用を最適化。海外ではベトナムのニソン製油所が商業稼働を始め、アジア・環太平洋におけるバリューチェーン全体の競争力を強化

## 高機能材

これまで培ってきた技術力とノウハウを活かし、国内外で事業を拡大

## 資源

既存の石油・石炭資源の資産価値を維持・向上させるとともに、アジア圏でのガス田開発を推進

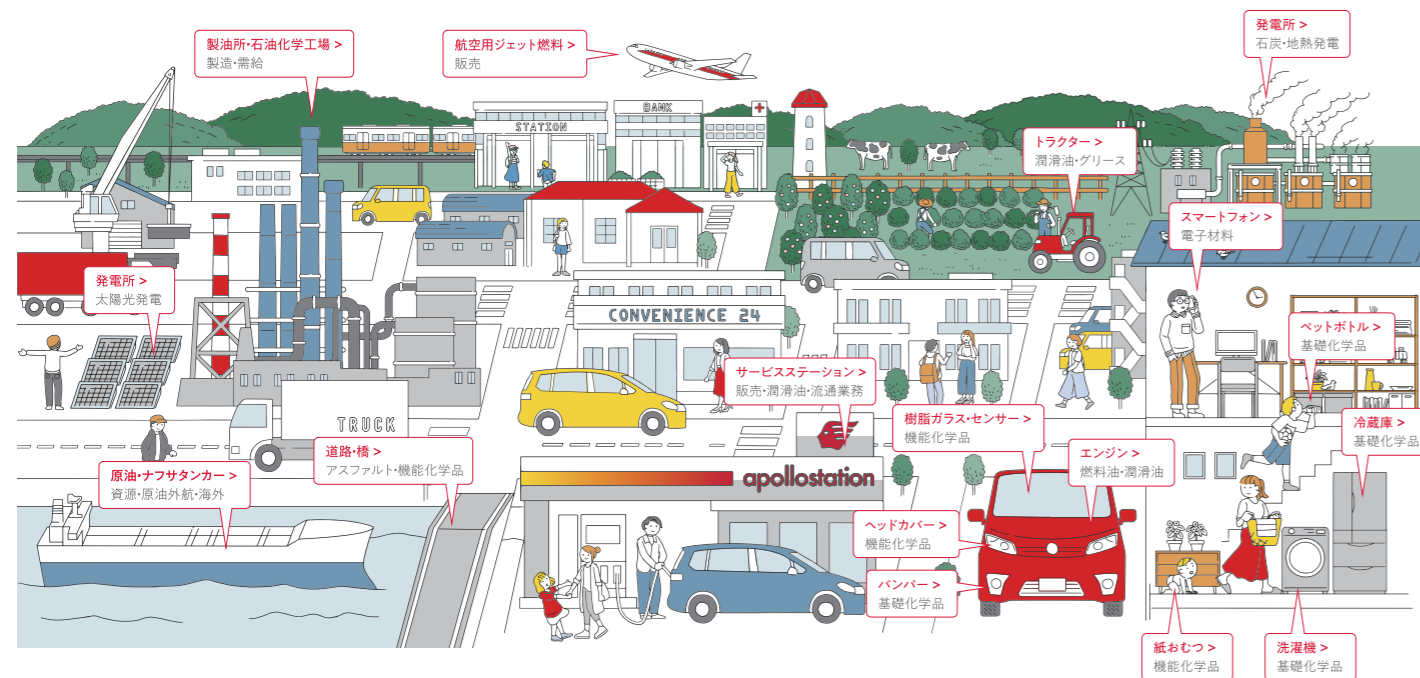


## 基礎化学品

石油化学産業の基盤原料であるオレフィンとアロマのメーカーとして、お客様やグループ企業と協働。事業価値を高め、スケールメリットを活かした事業活動を展開

## 電力・再生可能エネルギー

多様な再生可能エネルギー電源で、積極的に開発を推進。また、低炭素化社会のニーズに適応した販売メニューを展開



## 製油所・事業所紹介

# 全国で操業する製造拠点

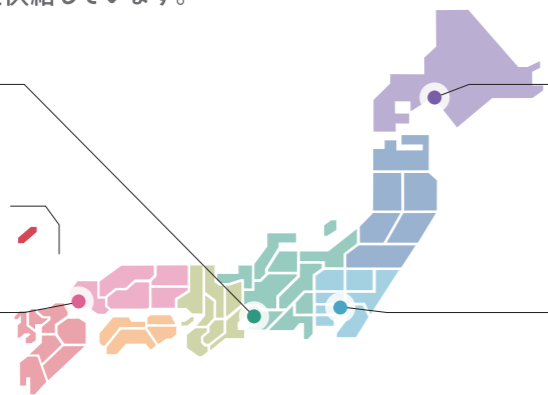
当社は国内各地に製油所・事業所を設け、エネルギーを安定供給しています。

### 愛知事業所 (愛知県知多市)

1975年に操業を始めた日本で最も新しい製油所。省エネ型設備や高度化された設備を多数導入し、石油と石油化学製品を製造しています。

### 徳山事業所 (山口県周南市)

1957年に出光初の製油所として操業を開始し、その後石油化学工場を建設。当社は国内2位のエチレン生産能力を保有し、徳山事業所はその生産量の6割を担っています。



### 北海道製油所 (北海道苫小牧市)

日本最北端の製油所。年間で札幌ドーム約5.5杯分の原油を精製し、より重い原油から、付加価値の高いガソリンなどの製品を多く供給する高分解型製油所です。

### 千葉事業所 (千葉県市原市)

当社グループ最大規模の事業所。石油精製に加えて、エチレンや高機能材の製造装置を有し、最先端の装置やシステムも多数導入。首都圏などに製品を供給しています。

## 業務紹介

# Production Engineer

## 生産・保全技術のスペシャリスト プロダクションエンジニア

24時間365日、石油製品をつくり続ける製造現場。そこには一切の妥協が許されないミッションがあります。安全な操業を見守り、常に安定した製品を社会に供給していくという使命。エネルギーの未来には、それを支えるプロダクションエンジニアがいます。



### 点検業務

製油所・事業所の装置は日夜稼働しています。この装置の日常・定期点検を通じて異常の早期発見、トラブルの未然防止や機器・設備の調整操作などを行ない、安定した生産に結び付けていきます。

### 運転調整

装置の安全・安定運転、製品品質の維持のため、圧力、流量、温度など監視画面による運転状態の確認、運転条件の変更・調整を行っています。

### 検討業務

検討業務は出光プロダクションエンジニア業務の特徴です。幅広く専門的な業務を経験する中で、運転業務の課題、省エネ、運転最適化などに主体的に取り組み、より安全・安定した操業への改善を図っていきます。

### その他

製油所・事業所で活躍する職種

### メンテナンスエンジニア

装置・機器の設計や選定などについて技術で支える設備管理担当者

### スタッフエンジニア

生産活動をプロセスや保全技術で支え、経営に貢献する「技術スタッフ」

## 専門性の活用

# 業務で生きる専攻の知識と経験


学校の専攻で養った専門性が、さまざまな現場で生きてきます。

- 化学専攻
- 機械専攻
- 電気専攻
- 情報専攻


<p>分析化学の知識は、自動分析計の原理を理解し取り扱うことに繋がり、安定生産に貢献できました。</p>	<p>複雑なプラントも機器の集合であり、学生時代に学んだ機械の知識が役立っています。</p>	<p>職場の省エネ検討で、機器の電気効率を考えた最適化について説明し採用して貰えました。</p>	<p>巨大な製油所・石油化学プロセスを制御するシステムを改善することで、生産性の向上に貢献できました。</p>
<p>複雑な装置も化学工学や物理学の基礎が有ったことで理解しやすく、興味を持って取り組んでいます。</p>	<p>腐食や金属の知識があったことで、プラントにどのような材料を選べば良いか判断できました。</p>	<p>発電機の保護システムの考え方が、実装置でも同じだと知り自信が持てました。</p>	<p>コンピューターが高度化され、それを活用するプロセス制御では情報システムに関する知識が益々重要になっています。</p>
<p>エネルギーの安定供給に、学んできた化学工学の知識が役立っていることを誇りに感じています。</p>	<p>教科書に載っていた機器の、実物に触れた時、学生時代に学んだことが活かされると実感できました。</p>	<p>プラントの余剰なエネルギーを電気に変えている設備を見て、もっと勉強したいと感じました。</p>	<p>IoTやIT技術を使って、プラントの運転支援や異常診断などのシステム構築に取り組んでいます。</p>
<p>省エネの検討会で自分も意見が言えた時は、学んだ化学工学が無駄でなかったと実感できました。</p>	<p>機器の保守、管理はプロダクションエンジニアの重要な職務であり、材料力学と流体力学は知っておくべき知識です。</p>	<p>電気の知識を持つプロダクションエンジニアは比較的少数派なので、自分の知識を活かして安全に貢献したいと思っています。</p>	<p>サイバー攻撃に関する勉強会に参加し、自分の持っている知識を伝えたことで職場全体の意識向上に繋がりました。</p>

# My Work


大きなやりがいと使命感を胸に、  
当社では様々な専門性を持つ社員が活躍しています。  
あなたの力を活かして社会に貢献できる仕事が見つかります。

<b>FILE 01</b>	<b>S.SATO</b>	ポリプロピレン課 2017年入社
	専攻   知能エレクトロニクス工学科卒 <b>分散型制御システムの開発などを担い、DXによるデータ活用や自動化も推進。</b>	
<b>MY業務</b>	システム担当として、装置の分散型制御システムのプログラム開発や新システムの導入などに携わっています。Pythonなどを使ってプログラム開発していますが、実践で学びながらそうした開発言語を習得してきました。	
<b>MYチャレンジとその結果</b>	分散型制御システムの更新を担当し、装置に関する知識を深められました。今後はDXの推進に挑戦したいと考えています。出光が蓄積してきた膨大なデータを活用した予知保全や、ロボットによる装置点検の自動化を実現したいです。	
<b>NEXTチャレンジ</b>	データ活用や予知保全を実現するために、新技術の導入を検討しています。将来はロボットによる装置点検の自動化にも挑戦したいです。	





<b>FILE 02</b>	<b>S.MASUDA</b>	製油二課 2016年入社
	専攻   機械電子工学科卒 <b>幅広い装置を担当できるまでに成長。経験と知識の広がりを実感。</b>	
<b>MY業務</b>	装置を巡回点検するフィールド業務と、制御室で装置の運転調整をするボード業務の両方を行っています。現在は、フィールド業務では製油二課のすべての装置、ボード業務では7割以上の装置を担当できるようになりました。	
<b>MYチャレンジとその結果</b>	これまでの業務経験や専門知識を活かし、新しい装置の導入プロジェクトを担当しました。新装置を導入した結果、従来は手動で行っていた多くの操作を自動化することができ、生産性の向上につながりました。	
<b>NEXTチャレンジ</b>	他の課と連携して生産量を調整する業務に就くことが決まっています。多くの人とコミュニケーションを取り、自分の視野を広げていきたいです。	




<b>FILE 03</b>	<b>Y.KATO</b>	工務課 2019年入社
	専攻   電気工学科卒 <b>事業所の稼働に不可欠な用役装置のトラブルを未然に防ぐ。</b>	
<b>MY業務</b>	装置を検査し、補修や更新を計画する工務課で、私は蒸気ボイラー、発電機などの用役装置を担当しています。用役装置は事業所の稼働に欠かせない“心臓”のようなものなので、この仕事に大きなやりがいを感じています。	
<b>MYチャレンジとその結果</b>	担当装置に不具合が生じた際に、原因の究明と対策の検討を行いました。そして、私が提案した対応策によって装置の改善を実現できました。この経験で論理的な思考力が養われ、自分に自信ができました。	
<b>NEXTチャレンジ</b>	4年後のSDM(シャットダウンメンテナンス)に向けて準備をしています。このSDMを完了することで大きく成長できるはずだと考えています。	



<b>FILE 04</b>	<b>H.TSUJIKADO</b>	製油一課 2020年入社
	専攻   物質化学工学科卒 <b>精製装置の安全・安定稼働を守り、業務改善も積極的に推進。</b>	
<b>MY業務</b>	製油一課では、石油やガス、ナフサを原油から精製しています。私の担当は、精製装置の巡回点検などを行うフィールド業務。装置の不具合への対応も担い、常に緊張感を持って業務に取り組んでいます。	
<b>MYチャレンジとその結果</b>	業務改善の一環としてペーパーレス化を推進し、課で使用する書類を大幅に削減しました。当社では、自分で課題を見つけて改善策の検討・実施を担当できるので、主体的に業務改善を行っています。	
<b>NEXTチャレンジ</b>	制御室で運転調整を担うボードマンの業務を、もうすぐ任せられる予定です。装置に関する知識をさらに深めていきたいです！	

<b>FILE 05</b>	<b>S.OHATA</b>	化学品二課 2016年入社
	専攻   システム化学科卒 <b>万全の安全性を確保し、大規模補修工事に挑む。</b>	
<b>MY業務</b>	装置の大規模補修工事を2年に一度行うSDM(シャットダウンメンテナンス)の準備を担当しています。SDMで操作ミスがあれば、事故につながりかねません。無事故でSDMを終えるために、入念に確認しながら準備を進めています。	
<b>MYチャレンジとその結果</b>	私は前回のSDMも担当しました。長い期間をかけて準備を進め、実行も担い、無事故・無災害で終わることができました。装置の知識や安全性への意識を深められたので、このときの経験によって大きく成長できたと感じています。	
<b>NEXTチャレンジ</b>	次のSDMでは、新システムを取り入れてDXの推進に挑戦します。より安全性や作業効率が高いSDMを実現したいです！	



<b>FILE 06</b>	<b>K.MORISAWA</b>	製油一課 2021年入社
	専攻   工業化学科卒 <b>温かい職場の中で、日々成長中。</b>	
<b>MY業務</b>	製油一課では石油精製設備と用役設備の運転を行っており、私は精製設備を担当しています。現在はまだ教育中で先輩方の現場巡回に同行し、点検や操作への理解や知識を深めています。自分のできる範囲の広がりややりがいを感じます。	
<b>MYチャレンジとその結果</b>	札幌ドーム39個分に相当する広さにある装置や配管の配置を覚え、装置のプロセスや現場操作のKY(危険予知)を修得するために毎日レポートにまとめています。今では、精製装置全体のプロセスの5割を理解できました。	
<b>NEXTチャレンジ</b>	現場の点検業務や操作を担うフィールドマンとして早く一人前になる！	

# One Day

## 製油所・事業所での一日

R.IWAMOTO

朝から夜まで勤務するL勤と、  
夜から朝まで勤務するM勤の4直2交替制。

徳山事業所 化学品二課  
2019年入社  
応用化学科卒



上司  
M. NISHIMURAさん  
から見た“私”



いつも前向きに仕事に取り組むだけでなく、「Happy通信」なるものを定期的に課内に向けて発信してくれています。バイタリティ溢れる人物で、職場の明るい雰囲気づくりに欠かせない存在です。

### 勤務サイクル例

安全操作の徹底とゆとりある勤務形態を両立。社員一人ひとりの仕事への意欲を確かなものにしています。  
(所定休日の他、年次有給休暇の組み合わせで連続休暇取得も可能)

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
8日間サイクル (北海道、千葉)	L勤	L勤	休日	M勤	M勤	明	休日	休日
4日間サイクル (愛知、徳山)	L勤	M勤	明	休日	L勤	M勤	明	休日

L勤…7:30～20:00(11時間勤務) M勤…19:30～8:00(11時間勤務) 明…8時以降は休み  
※勤務時間には90分の休憩を含む

### My Private time

#### 趣味(ドライブ・旅行・買い物)

休日は会社の同期と一緒に出かけることが多いです。事業所の同期全員で集まることもあり、楽しい休日を送っています。

#### スキルアップ(資格取得など)

4直2交替制は休日が多いので、資格勉強の時間を確保しやすいです。趣味などを楽しみながら、しっかりスキルアップもできます。



#### 業務引き継ぎ・1日の業務確認

まずは運転状況の引き継ぎを受け、生産量の調整などをチェック。1日の業務内容を確認します。

#### 始業ミーティング

引き継ぎを受けた内容や、その日に行う業務について報告し、チーム全員で共有します。

#### 点検・操作

フィールド業務では、五感を駆使して装置が異常なく運転されているかを点検します。ボード業務では、オペレーション画面を監視して異常がないか確認します。

#### 終業ミーティング

その日の業務内容を共有するとともに、業務の抜け漏れを防止するためのチェック項目を確認します。



#### 点検・操作

夜も安全・安定操作のため、昼間と同様に点検・操作を行っています。

#### 食事・休憩

L勤のときは、職場に届いたお弁当を先輩たちと食べます。M勤では、あらかじめ準備した軽食をとります。

#### 中間ミーティング・勉強会・課題検討

前半の業務の進捗状況などを報告します。M勤では、勉強会を行ったり、課題を検討したりすることも。

#### 点検・操作

再び点検や操作業務に戻ります。装置に不具合が発生した場合は、その都度対応し、常に安全運転を行います。

#### 業務引き継ぎ

交替で勤務となる社員が出社。業務内容や進捗状況を、丁寧に引き継ぎます。

